

観察会 『花ごよみ 2009』 10月の報告

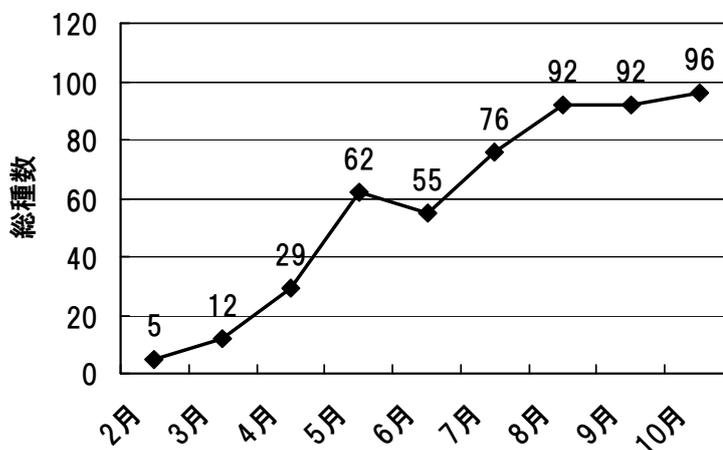
2009/10/13 文責：相澤

10月5日に行った観察会『花ごよみ 2009』の報告をいたします。

開始直前から小雨が降り始めたために延期と判断した方もおられたようですが、途中で傘をさしたりしつつ観察しました。来られなかったみなさん、すみません。

“花を咲かせている＋実をつけている種数”は96種となりました。階段下のコナラの近くでシロバナサクラタデがたくさん花を咲かせていたり、川側湿地でイヌコウジュが咲いていたり、秋の可憐な？花が多く記憶に残っています。

動物ではなんと、アカガエル（おそらくこの公園で初見）がコナラの下をうろうろしていたり、渡りの途中と思われるサシバ（猛禽類）が樹のてっぺんに留まっていたりと大きな発見もありました。



	<p>←ゾーン分け</p> <p>記録した植物の状態の分類</p> <p>花 花が咲いている状態。</p> <p>実 実がついている状態。(枯れているものは除く)</p> <p>蕾 花の蕾がみられるが、花は咲いていない状態。</p>
--	--

感想など

- ・ サシバというスペシャルゲストがあったけど、モズの高鳴きもよかったです。秋が来たなと実感します。
- ・ 今日はタデ科の植物が沢山花を付けていました。去年まで気がつかなかったサクラタデの群生、初めて見ました。嬉しかったです。
- ・ さしばという鳥を、自分の縄張りだと言わんばかりに追いやったカラス、！日常見ないところで、こんな争いはしょっちゅうあるのですね。

記録

日付: 10月 5日 天気:雨のち曇り 時間:9:45 ~ 12:30

参加者:市川さん、染谷さん、高橋さん、西澤さん、石堂さん、山田夫妻、相澤

花の名前	場所と状態						
	キショウブ池	南側湿地	北側湿地	川側湿地	国道側湿地	南斜面側	北斜面側
アオジソ		花					
アオミズ						花	
アカバナ			花				
アカバナユウゲショウ				花			
アキノノゲシ				花			
アキノエノコログサ	実				花・実		花・実
アゼガヤツリ			花・実				
アメリカアゼナ	花	花・実	花				
アメリカセンダングサ	花	花・実	花	花		花	花
アメリカネナシカズラ			花・実				
アレチウリ							花
イ	花		花				花
イヌコウジュ				花・実			
イヌタデ	花	花	花	花	花	花	花
イヌビエ	花・実	花・実	花・実				花
イヌホオズキ			花・実				花・実
イボクサ		花	実				花・実
ウシハコベ		花・実	花・実				花・実
ウマノスズクサ					葉		
エノキグサ		花					
オオオナモミ					実		
オオイヌタデ		花	花				
オオイヌノフグリ			花				
オオバコ	花・実	花・実					
オカトラノオ					実		
オギ		花	花	花	花		花
オニタビラコ		花					
オヒシバ					実		
カタバミ				花			
カナムグラ	花	花	花				花・実
ガマ							花
カヤツリグサ			花				花・実
カントウヨメナ		花	花		花	花	花
ククイモ		花		花		花	
キツネノマゴ	花			花		花	
キンエノコロ	実	実		実			
クワクサ	花・実						
ケイヌビエ	花	花・実	花・実			花	花
ゲンノショウコ					花		
コゴメイ		実	花	花			
コセンダングサ	花	花					

記録 (つづき)

花の名前	場所と状態						
	キショウブ池	南側湿地	北側湿地	川側湿地	国道側湿地	南斜面側	北斜面側
コナギ			花				
コブナグサ	花	花	花				
サヤマカグサ							花
シマスズメノヒエ	花・実						
ジュズダマ	花・実	花・実				花・実	
シロザ				実			
シロツメクサ		花		花			
シロバナサクラタデ		花					
スカシタゴボウ		花・実		花・実			
セイタカアワダチソウ	花	花	花			花	花
セイヨウタンポポ	花・実						
セリ	実					実	
ソクズ	実						
タカサブロウ	花	花	花・実	花			花
タコノアシ		花・実	実	実			
タネツケバナ		花・実					
ダンドボロギク							実
チヂミザサ	花・実	実				花	花
チョウジタデ			実				実
ツユクサ	花	花	花	花	花	花	花
ツルマメ	実	実	実	実			
トキワハゼ		花					
ドクダミ		実			実		
ヌカキビ	実	花・実	花・実		実	花・実	花
ヌマガヤツリ		花・実	花・実				
ノゲシ				花			
ノハラアザミ?					花・実		
ノミノフスマ			花・実				実
ハキダメギク	花	花					
ハハコグサ		花					
ハルジオン			花				
ヒカゲイノコズチ		花				花	
ヒナタイノコズチ	実	花・実		花・実		花	花・実
ヒメクグ		花・実					
ヒメサルダヒコ		花					
ヒメジソ		花	花	花	花		
ヒメジョオン	花				花		
ヒレタゴボウ		花	花・実				花
ヘクソカズラ				実			
ホウキギク			花	花			
ポントクタデ		花	花			花	花
マツカサススキ			花・実	花			
ミクリ	実	実					
ミズヒキ					花		

記録（つづき）

花の名前	場所と状態						
	キショウブ池	南側湿地	北側湿地	川側湿地	国道側湿地	南斜面側	北斜面側
ミゾソバ	花	花	花	花		花	花
ミチヤナギ		花					
ミドリハコベ	花・実						
ムラサキエノコロ	花						
ムラサキサギゴケ				花			
ムラサキツメクサ			花	花			
メドハギ			葉	葉			
メヒシバ	花・実	花		花	花		
ヤナギハナガサ				花			
ヤブマメ		葉					
ヤブミヨウガ		花・実				花・実	
ヤマユリ					実		
ヨシ		花	花			花	
ヨモギ	花	花	花			花・実	
ワレモコウ					実		

◇今月の花情報

今月は参加者に各種類の感想や説明を書いていただき、それをほぼそのまま掲載してあります。人による感じ方、紹介の仕方の違いなどをお楽しみ下さい。相澤も2種書いております。



イヌコウジュ

ヒメジソよりこい紫の花。どんな花だかみたいと思っていたら、今日見られた！葉をもむと少しツンとするようなニオイ。同じシソ科でもヒメジソの葉はそれ程ニオわない。

(ヒメジソは次ページ参照)

アキノノゲシ



丈のかなり高い草です。沢山枝分かれして、沢山のつぼみと花を付けていました。

淡黄色の優しく上品な花で、一つの花に花びらが20枚以上ついていましたが、その一枚一枚の花びらの先端が5つに小さく割れて繊細な雰囲気も醸し出していました。花を下から見上げると、花びらの裏側は内側が薄紫でその色がとても上品で美しいのです。

苞の所はつぼみのうちは円筒形なのに、花が開くと下部がふくらみ上部が細くなり、それがまた花を優雅に見せています。その苞の先の部分も1枚1枚紫色に装っているところは本当におしゃれですね。

シロバナサクラタデ



お気に入りの理由：清楚な美しさ

タデの仲間の中なかでは花が大きく、白い色がよく目立つ美しいタデです。蕾をよく見るとほのかにピンクがかっているのがあります。

前から根木内にあるらしかったけど、今回初めて確認できて感激です。種が落ちるまで刈らないようにして、増やしたいですね。

今年はボントクタデも増えてて、うれしいことです。



ヒメジソ

イヌコウジュの仲間、シソ科の植物ですが、お刺身のつまに変身させるにはちょっと無理。

この時期、山野の林の縁などにひっそりと花を咲かせていて登山中にホッとさせてくれる植物です。



ダンドボロギク

北側斜面の一番北端、ホウチャクソウの柵がしてあるところにある大きなキク科の植物です。高さは1 mくらいあるでしょうか？

雨では飛ばない綿毛を雨ニモマケズに広げていました。

綿毛に対して、花はほとんど目立ちません。

北米原産の帰化植物です。



タコノアシ

白い花も見られなくなり、かなり赤みがかってきました。木道沿いなどはかなりボリュームがあり、存在感を増しています。

中にはものすごく赤くなっているものもあり、自然のものがこのような色を発する不思議さを感じます。



サシバ（おまけ）

カラスよりすこし小さなタカで、「ピックイー」とよく鳴きます。夏鳥として自然豊かな里山で見られ、ヘビやカエル、昆虫などを食べます。喉が白くて中央に黒い縦線があり、全体に茶色をしています。秋になると大群で南に渡っていきます。

（写真は今回たまたまお休みが重なり参加して下さった山田純稔さんが撮影して下さったものをズームしたものです。）